

平成26年度 浦安市小・中学生生活実態調査

概要版

■調査目的

本調査は、子どもを取り巻く社会変化や教育情勢と子どもの生活との関連性を客観的に把握し、分析することを通して、本市教育の充実を図るために実施しました。この概要版は、その中から主な結果を取り上げてまとめたものです。

■調査期間

平成26年6月20日～7月7日

■調査方法

質問紙による自記式調査（学校配付・学校回収）

■調査項目

- (1) 家庭でのふだんの生活について …………… P 2
- (2) 勉強や読書について …………… P 4
- (3) 友だちや親との関係について …………… P 5
- (4) 地域の人たちとの関係について …………… P 6
- (5) 安全の確保について …………… P 6
- (6) メディアとの関係と利用状況について …………… P 7
- (7) 自分自身について …………… P 8

■対象者の属性

性別／学年別回収サンプル数

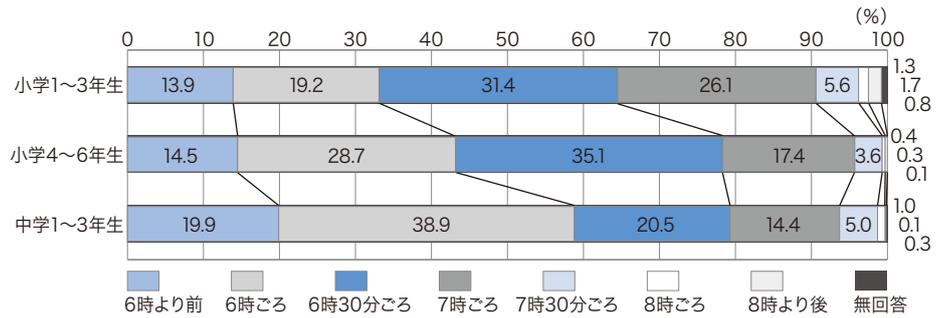
	全体	小学生							中学生			
		計	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生
男子	2,057	1,621	252	264	273	285	273	274	436	137	154	145
女子	2,042	1,610	235	258	295	271	275	276	432	138	145	149
無回答	61	44	8	4	1	8	11	12	17	6	4	7
全体	4,160	3,275	495	526	569	564	559	562	885	281	303	301

1. 家庭でのふだんの生活について

①あなたは、学校がある日は、朝だいたい何時ごろに起きていますか

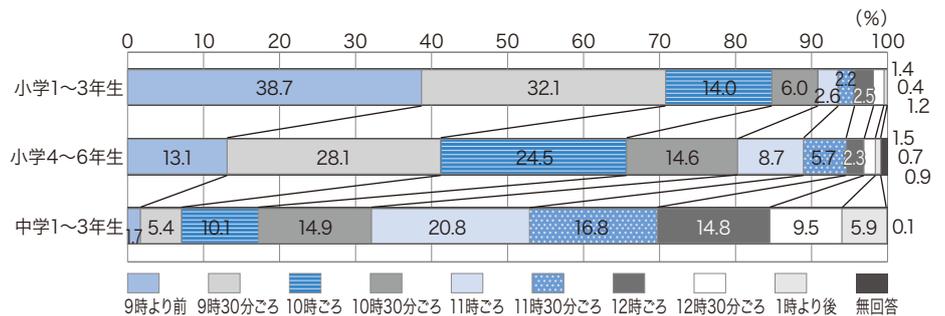
6時30分ごろより前に起床している割合は、低学年では6割を越え、高学年では8割近くとなっています。

また、中学生では、6割程度が6時ごろより前に起床しています。



②あなたは、学校がある日は、夜だいたい何時ごろに寝ていますか

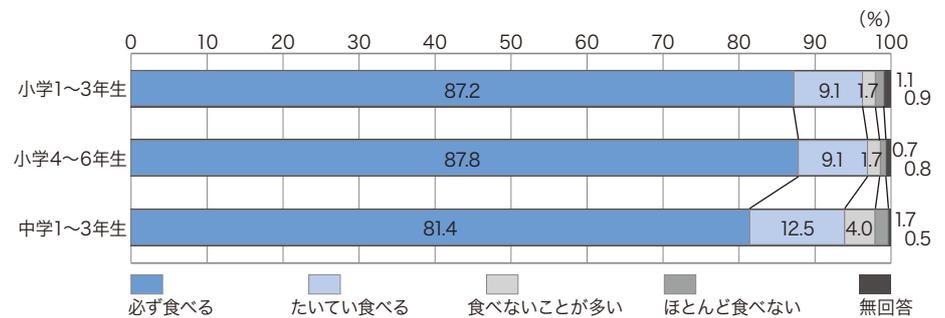
10時以降に寝ている割合は、低学年では3割程度、高学年では6割程度、中学生になると9割を超えています。特に、中学生では、12時以降に寝ている割合が3割程度と多くなっています。



③あなたは、学校に行く前に、朝ご飯を食べていますか

朝ご飯を食べている割合（「必ず食べる」＋「たいてい食べる」）は、どの学年でも9割を超えています。

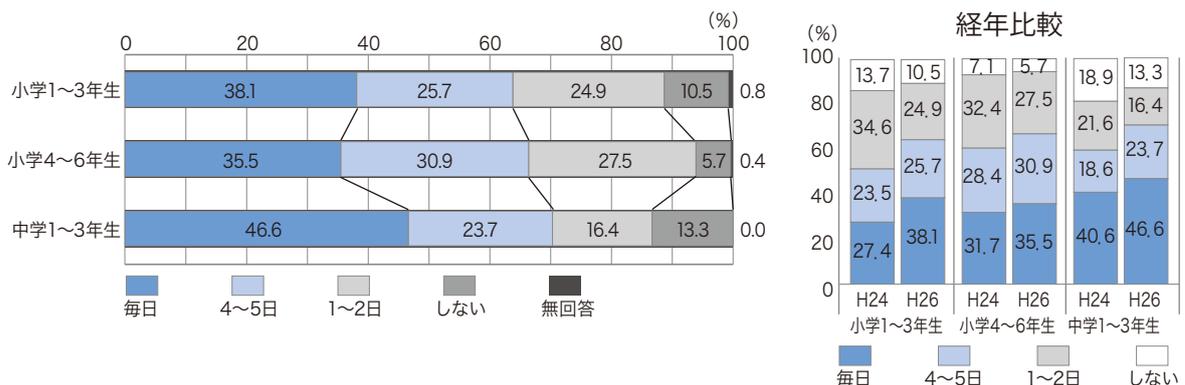
一方、食べない割合（「食べないことが多い」＋「ほとんど食べない」）を見ると、中学生では20人に1人程度が食べていないことがわかります。



④あなたは1週間のうち、どのくらい運動をしますか

「4日以上運動する」割合（「毎日」＋「4～5日」）は、学年が上がるにつれて増加しており、中学生では7割を超えています。

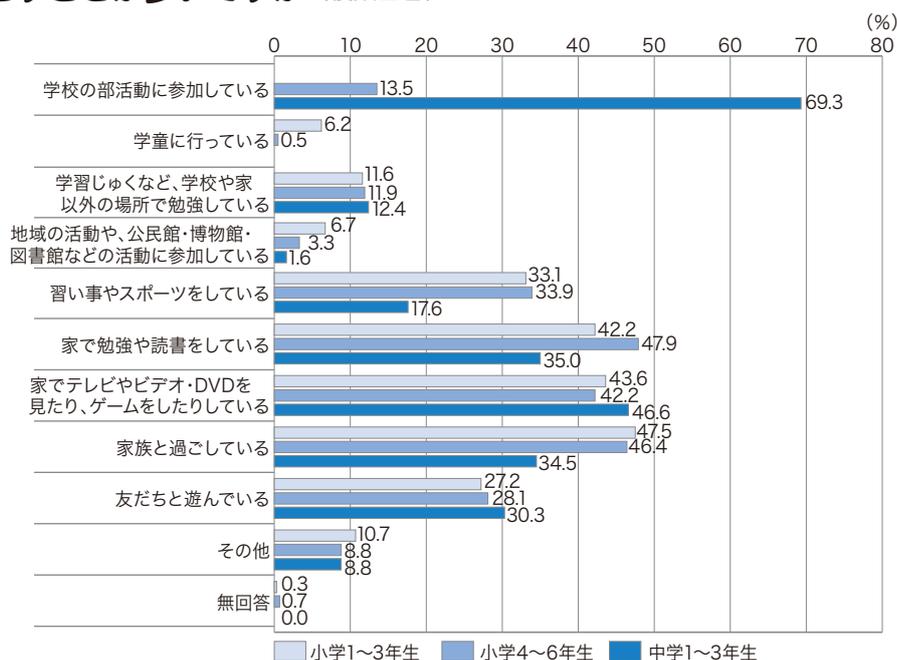
前回調査と比較すると、小・中学生ともに「4日以上運動する」割合は増加しています。



⑤土曜日の午前は何をしてすごすことが多いですか（複数回答）

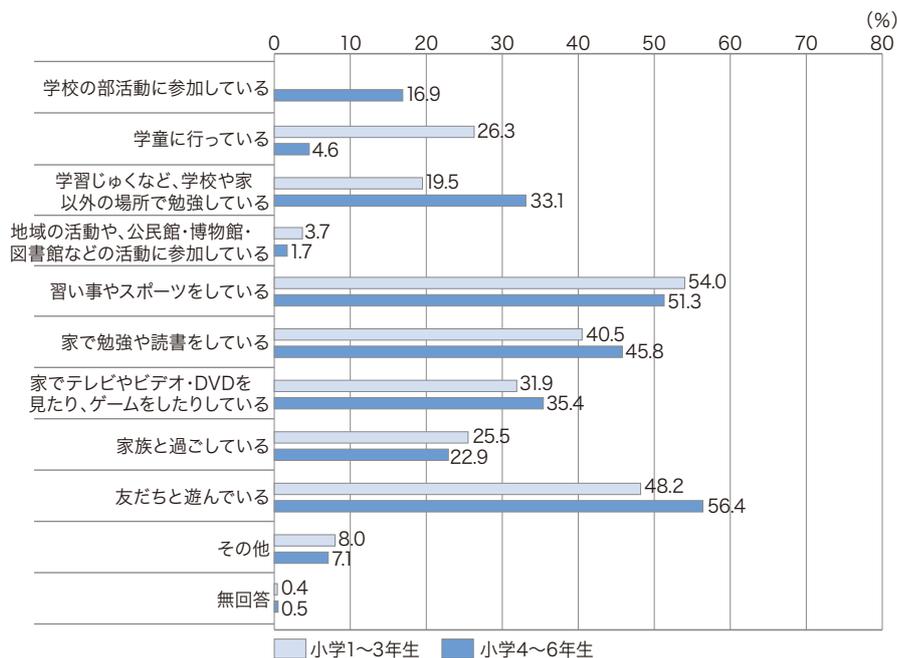
土曜日の午前の過ごし方は、小学生では「家で勉強や読書をしている」「家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたりしている」「家族と過ごしている」割合が4割を超えています。

一方、中学生では「学校の部活動に参加している」「家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたりしている」が4割を超え、特に「学校の部活動に参加している」割合は7割と高くなっています。



⑥平日（月～金）の放課後は何をしてすごすことが多いですか（複数回答）

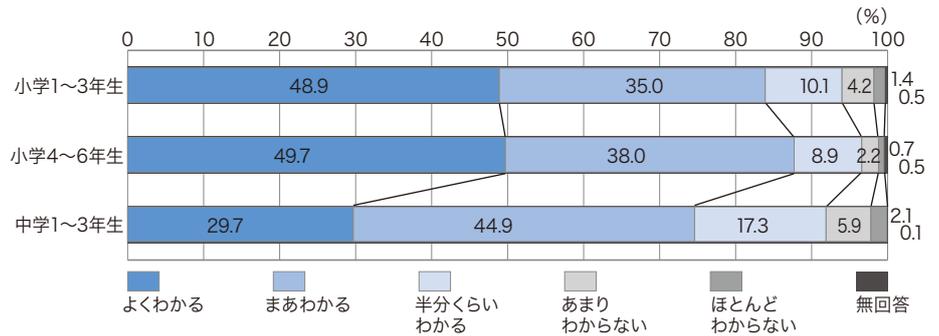
平日の放課後の過ごし方では、「習い事やスポーツをしている」「友だちと遊んでいる」「家で勉強や読書をしている」が4割を超えています。「学習じゅくなど、学校や家以外の場所で勉強している」割合は、高学年が低学年より10ポイント以上高くなっています。



2. 学習や読書について

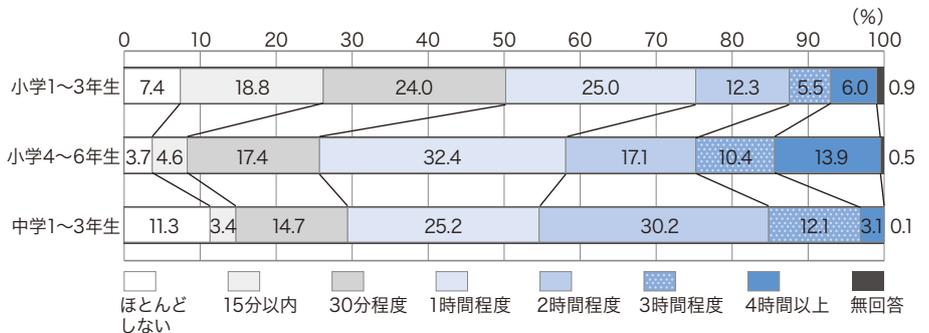
①あなたは、学校の授業の内容がわかりますか

「学校の授業がわかる」割合（「よくわかる」＋「まあわかる」）は、小学生で8割、中学生で7割台となっています。「よくわかる」割合は、小学生よりも20ポイント程度減少しています。



②あなたは、学校がある日に、家でどのくらい勉強をしていますか

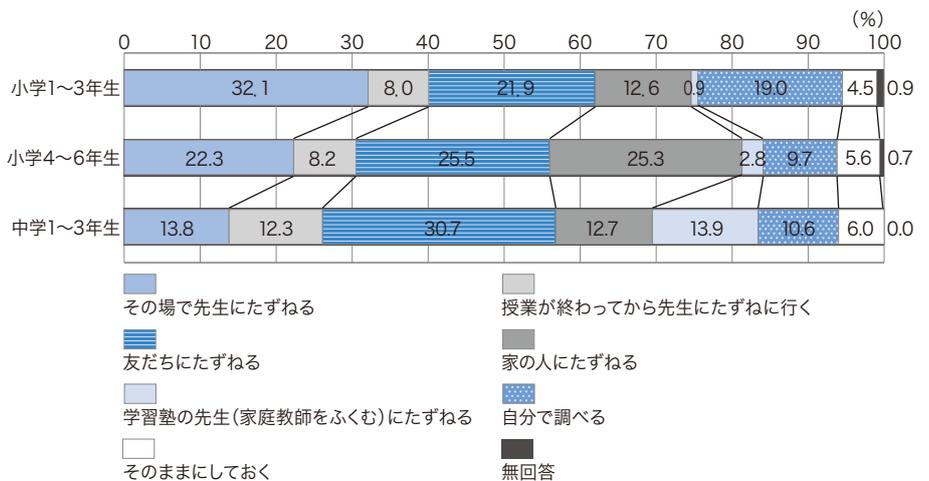
「1時間以上学習する」割合（「1時間程度」＋「2時間程度」＋「3時間程度」＋「4時間以上」）は、低学年では5割程度ですが、高学年以上では7割以上と高くなっています。



③あなたは、授業の中でわからないことがあったら、どうすることが多いですか

「その場で先生にたずねる」割合は、学年が上がるにつれて減少しています。

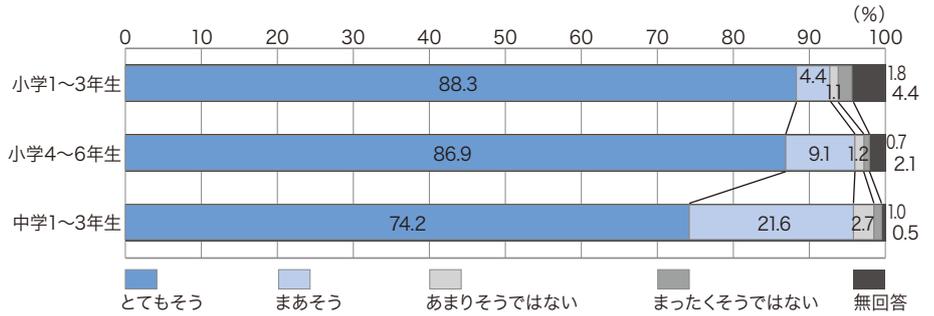
一方、「友だちにたずねる」割合は、学年が上がるにつれて増加しています。



3. 友だちや親との関係について

① いじめはいけないことだと思う

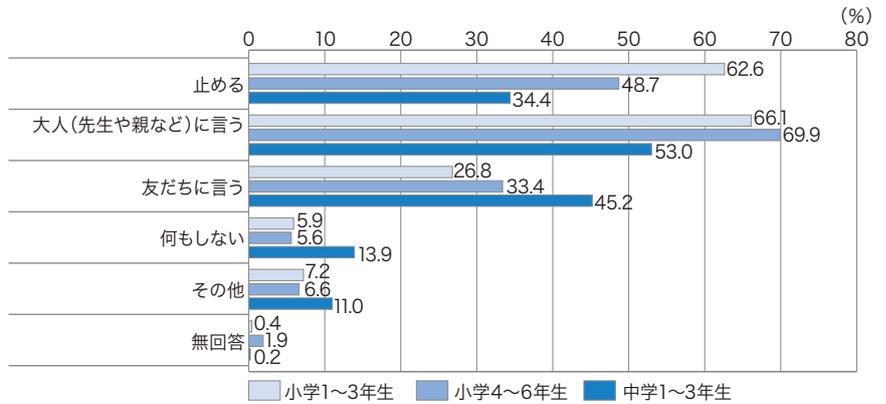
いじめはいけないことだと思う割合（「とてもそう」＋「まあそう」）は、どの学年でも9割以上となっています。「とてもそう」思う割合は、学年が上がるごとに低くなっています。



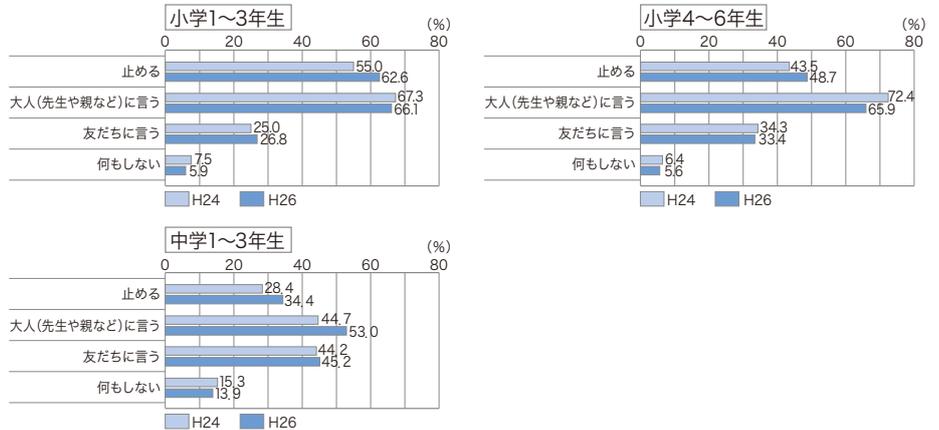
② あなたはいじめを見たらどうしますか（複数回答）

「大人に言う」割合は、小学生では7割程度ですが、中学生では5割程度と低くなっています。「友だちに言う」割合は学年が上がるごとに増加していますが、「止める」割合は学年が上がるごとに減少しています。

前回調査と比較すると、「大人に言う」割合は小学生では減少していますが、中学生では増加しています。また、「止める」割合は増加しており、「何もしない」割合は減少しています。

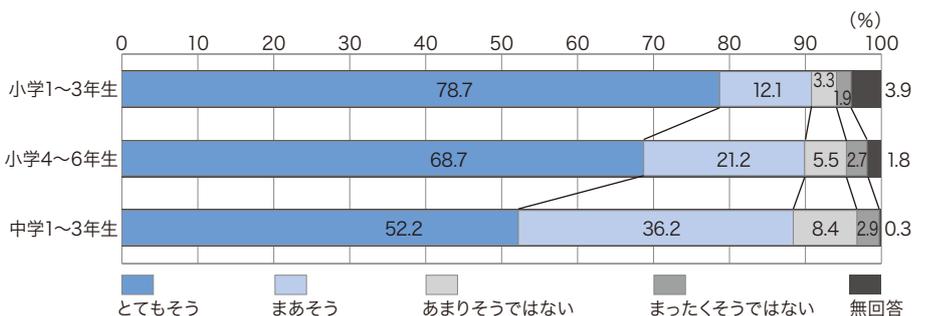


経年比較



③ 自分は親から大切にされていると思う

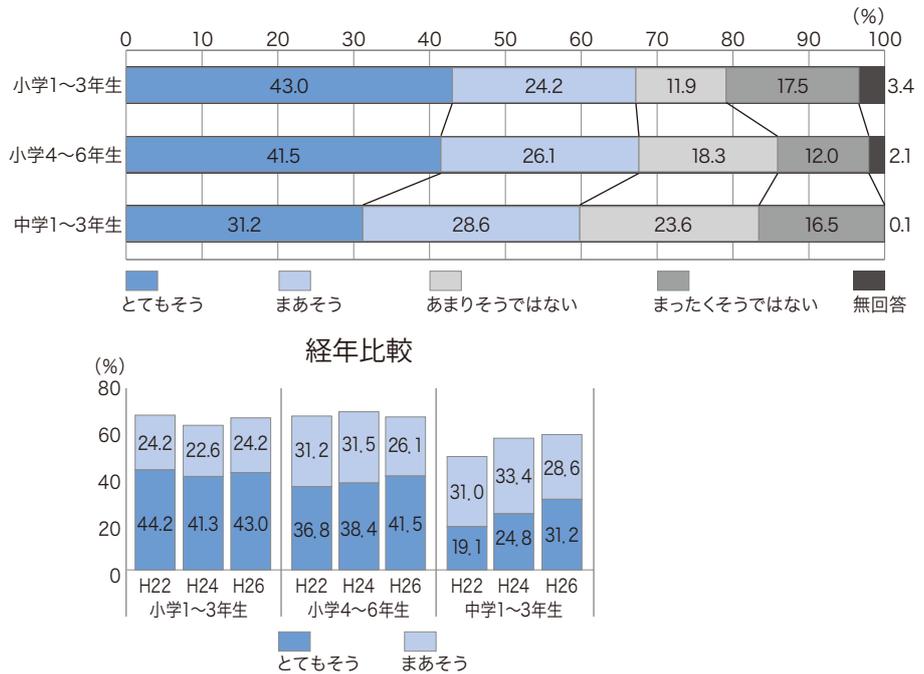
「自分は親から大切にされていると思う」割合（「とてもそう」＋「まあそう」）は、どの学年でも9割程度となっています。「とてもそう」の割合は、学年が上がるにつれて減少しています。



4. 地域の人たちとの関係について

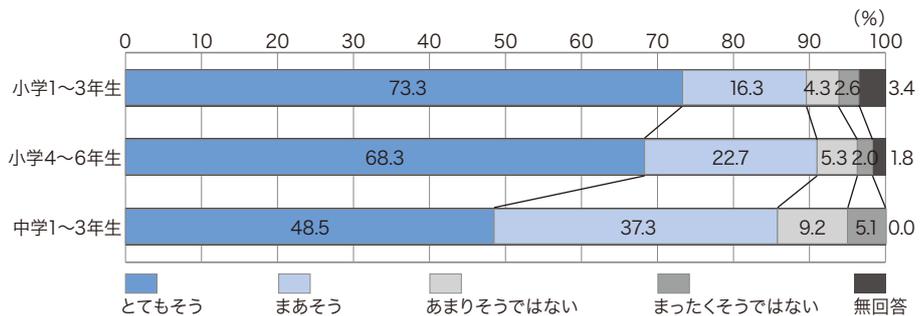
①地域の活動（お祭り・子ども会・ごみ拾いやそうじなどの活動）に参加している

地域の活動に参加している割合（「とてもそう」＋「まあそう」）は、小学生で7割弱、中学生で6割となっています。前回・前々回と比較すると、中学生では地域の活動に参加している割合が増加しています。



②自分の住んでいる町や地域が好き

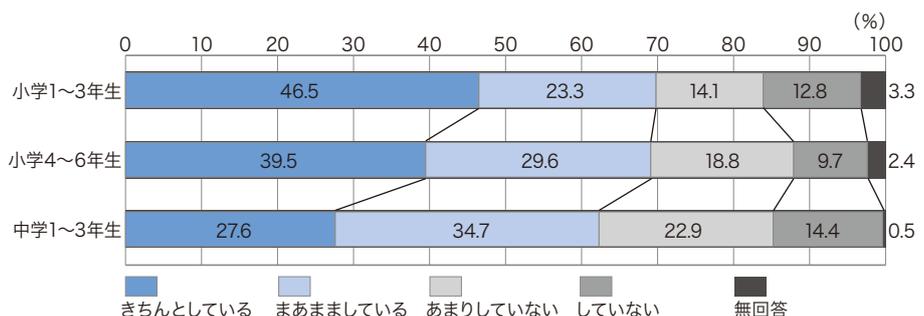
「自分の住んでいる町や地域が好きである」割合（「とてもそう」＋「まあそう」）は、どの学年でも8割以上と高くなっていますが、「とてもそう」の割合は、学年が上がることに減少し、中学生では5割弱となっています。



5. 安全について

①地震や火災が起こった時の安全な行動について、家族で話し合っている

安全な行動について話し合っている（「きちんとしている」＋「まあまあしている」）割合は、小学生で7割程度、中学生で6割程度となっています。「きちんとしている」割合は、学年が上がるごとに減少しています。

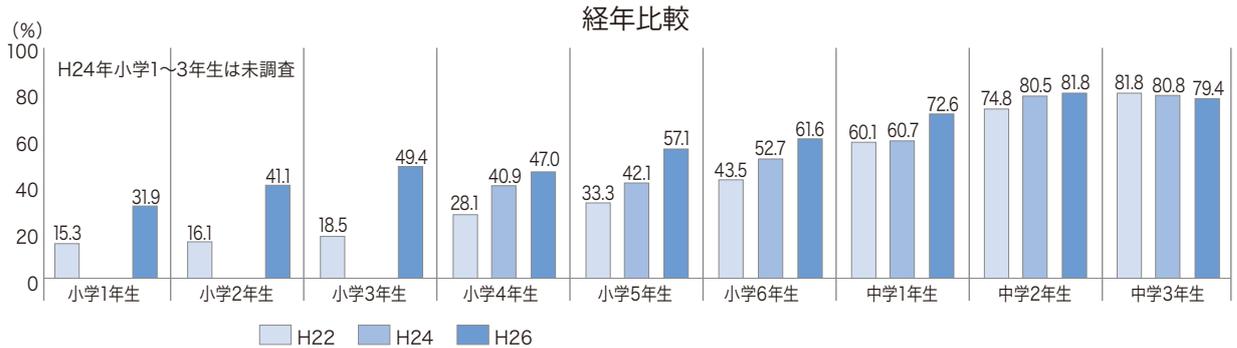
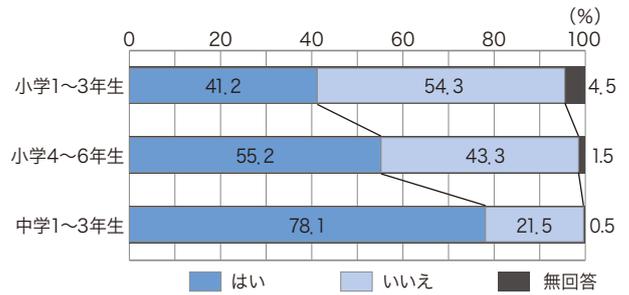


6. メディアとの関係と利用状況について

①あなたは、自分のけい帯電話（スマートフォン）を持っていますか

携帯電話（スマートフォン）の所持率は、学年が上がるにつれて増加しています。

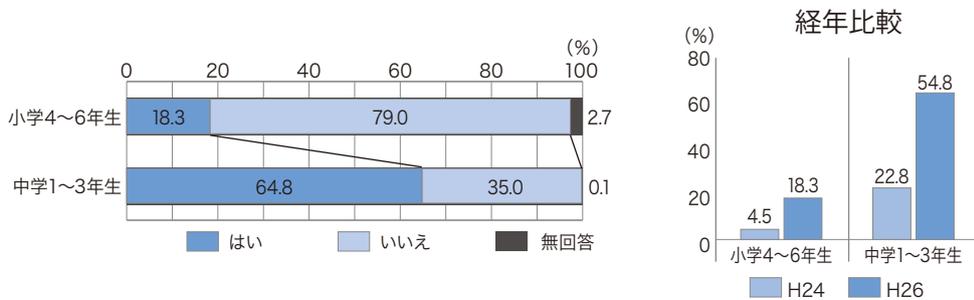
前回・前々回と比較すると、小学生の所持率が大きく増加しています。



②あなたはSNS（ラインやツイッター）やプロフ（自己紹介をのせて、他の人と交流するサイト）を使っていますか

SNSやプロフを使っている割合は、高学年では2割弱ですが、中学生では6割を超えています。

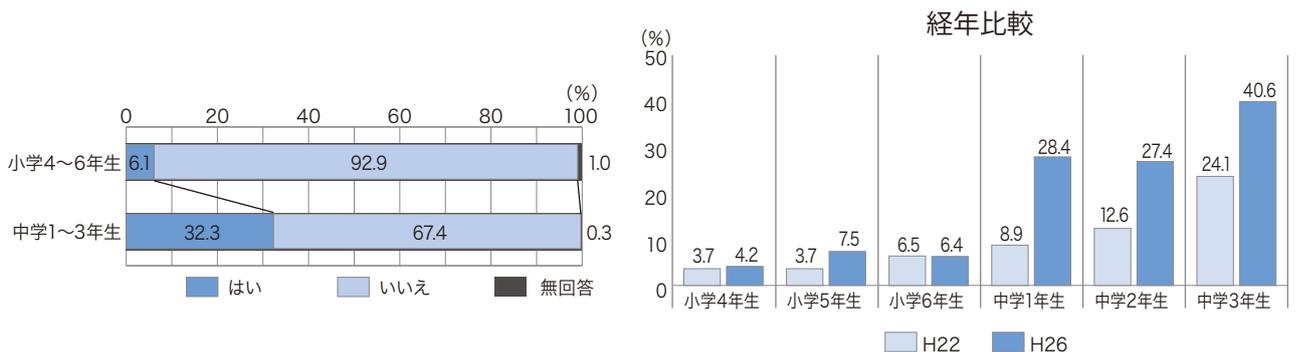
前回調査と比較すると、「はい」の割合は、高学年、中学生とも大幅に増加しています。



③会ったことのないメールやラインだけの友だちはいますか

ネットやラインだけの友だちがいる割合は、高学年では1割以下ですが、中学生では3割を超えています。

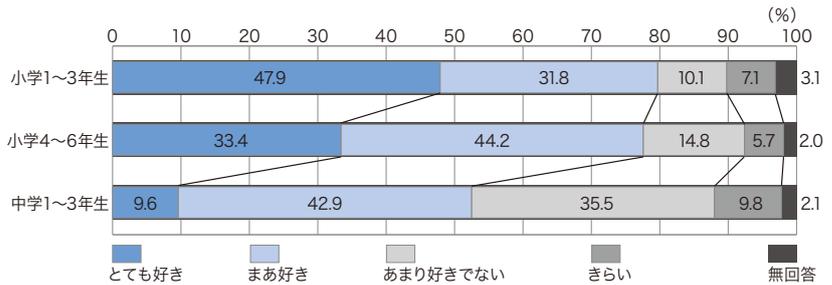
前々回と比較すると、中学生の割合が大きく増加しています。



7. 自分自身について

①あなたは自分のことが好きですか

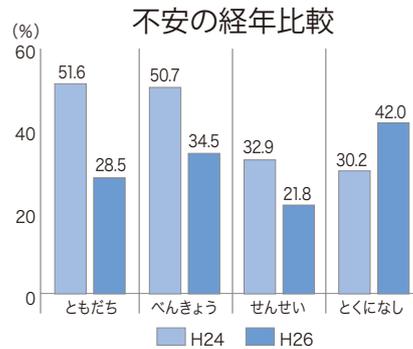
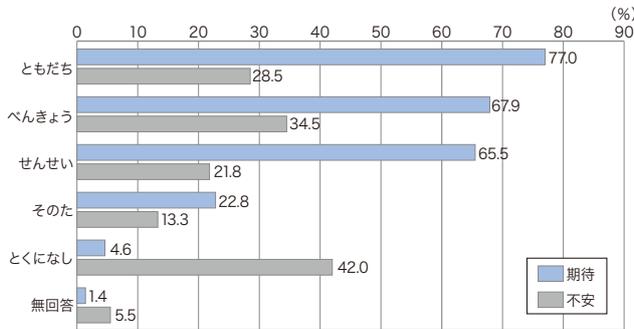
「自分のことが好き」の割合（「とても好き」＋「まあ好き」）は、小学生では8割程度ですが、中学生では5割程度となっています。



②幼稚園や保育園のころ、小学校生活について「期待や楽しみ」「不安や心配」に感じていたことはなんですか

「小学校生活について期待や楽しみに感じていたこと」では、「ともだち」「べんきょう」「せんせい」の順で高くなっています。「不安や心配」では、「とくになし」が4割程度と最も多く、次いで「べんきょう」「ともだち」の順で高くなっています。

前回と比較すると、「ともだち」「べんきょう」「せんせい」について「不安や心配に感じていること」が減少し、「とくになし」の割合が増加しています。



③中学校生活について、「期待や楽しみ」「不安や心配」に感じていたことはなんですか

「中学校生活について期待や楽しみに感じていること」では、「新しい友だち」「部活動」と答えた割合が7割を超え高くなっています。「不安や心配に感じていること」では、「勉強」が6割程度と最も高く、次いで「上級生」「先生」の順で高くなっています。

前回調査と比較すると、「期待や楽しみに感じていること」も「不安や心配に感じていること」も増加している項目が多くなっていますが、「特になし」はどちらも減少しています。

